

2024 年度

事業シート

事業名	トレーニング室運営管理事業	事業開始年度	2003年度
上位施策事業名	健康づくり推進事業	担当局・部名	健康推進部
根拠法令等	健康増進法	担当課・担当名	地域保健課・設楽
事務区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務	作成責任者	今井文香

実施の背景	入間市健康福祉センター設立により、保健・医療・福祉的機能の一体的な推進を図り、市民自らが主体的に健康づくりに取り組む拠点施設として、健康増進部門におけるトレーニング室を開設。
-------	---

目 的 (何のために)	医療機関と連携し、疾病や障がいの有無に関わらず、すべての人が主体的に健康づくりに取り組むことができるよう、体力に応じたトレーニングメニューを提供し、生活習慣病予防や、介護予防など市民の健康づくりに寄与することを目的としている。
------------------------	--

対 象 (誰・何を対象に)	15歳以上（中学生を除く）の市民及び他市町村の方	対象者数（全住民に対する割合）
		127,956 人（88.8 %）

実施方法	☐ 直接実施
	☒ 業務委託 又は ☐ 指定管理 （委託先又は指定管理者：株式会社ジェイレック ）
	☐ 補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体： ）
	☐ 貸付（貸付先： ） ☐ その他（ ）

事業概要	事業内容 (手段、手法など)	事業内容 【トレーニング室管理運営業務委託】… 18,007,000円(長期契約R5～R7) 受付業務5h/日… (入館・体館処理) トレーニング指導… (トレーニング機器の利用方法、安全管理) 初回講習会… (利用に関する事とトレーニング機器の説明) 体力測定… (希望者に対する体力測定と結果説明) 個別対応(心疾患、脳血管疾患、透析、難病、外科疾患等の方)市職員にて対応 【健康増進機器保守点検業務委託】… 209,220円 ・有酸素系機器(1/回)及び筋力トレーニング機器(1回/年) 【健康増進システム保守委託業務】… 277,200円 ・健康増進システム保守 【機械器具等借上げ料】…R5年度は無償譲渡期間により無料	・業務内容(期間)令和5年4/1～令和6年3/31 ・月曜日～土曜日の8:45～21:15分(12.5時間) ・日曜日・祝日の8:45～17:15(8.5時間) ・初回講習会(10:30～14:30、14:00～20:00) ・休館日 12/29～1/3、点検日分8日間 計14日
	関連事業 (同一目的事業等)	・	

		2024 年度（予算）				2023 年度（決算）				2022 年度（決算）				2021 年度（決算）							
コスト	事業費	事業費合計				21,563 千円				19,576 千円				22,388 千円				24,725 千円			
	事業費内訳 （2023年度分）	【トレーニング室管理運営委託】（3 か年長期契約）2023年度は1/3年度…委託料18,007,000円 【トレーニング機器保守点検委託】209,220円 【増進システム保守】277,200円 【保守内訳】有酸素系の機器（12月実施：143,000円）、筋力系のトレーニング機器（6月実施：66,220円） 【トレーニング室修繕費】…合計585,259円 【消耗品費】135,828円 【備品】マッサージ 360,800円 主な修繕として、20年以上利用しているロカの鍵の修繕、ルームランナーのベルト交換、筋力トレーニング 機器のベルト交換等。 【トレーニング 機器及び増進システム】… 2023年度は、0円（無償譲渡期間） ※有酸素系トレーニング 機器、筋力トレーニング 機器、及び健康増進システムのリース料が今後は発生する。																			
	人件費	担当正職員				1.5	人	2,765	千円	1.5	人	2,765	千円	1.5	人	2,765	千円	1.5	人	2,765	千円
	臨時職員等			人		千円		人		千円		人		千円		人		千円			
	人件費合計		1.5	人	2,765	千円	1.5	人	2,765	千円	1.5	人	2,765	千円	1.5	人	2,765	千円			
総事業費		24,328 千円				22,341 千円				25,153 千円				27,490 千円							

財源 内訳	国県支出金		千円		千円		千円		千円
	国県支出金の内容								
	地方債		千円		千円		千円		千円
	その他特財	16,800	千円	16,800	千円	9,000	千円	7,720	千円
	その他特財の内容		健康福祉センタートレーニング室使用料、ふるさと寄付金基金繰越金						
	一般財源	7,528	千円	5,541	千円	16,153	千円	19,770	千円
	財源合計	24,328	千円	22,341	千円	25,153	千円	27,490	千円

2024 年度

事業シート

事業名			トレーニング室運営管理事業				事業開始年度		2003年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）			単位	2023 年度	2022 年度	2021 年度		
		初回講習会参加者数			人	331/504	504/420	420/232		
		延べ利用者数			人	33,805/41,282	41,282/29,587	29,587/22,963		
		実利用者数			人	1,450/1,577	1,577/1,286	1,286/1,073		
	単位当たりコスト	総事業費	/	延べ利用者数	円/人	660.9	609.3	929.1		
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	健診後や特定保健指導における利用の促進、介護予防（住民主体ミニデイサービス）におけるトレーニング室の利用など保健・介護予防の一体的な取組みを推進する。また、心疾患、脳血管疾患、難病等の疾病や障がいの有無に関わらず、健康づくりに取り組むことができるよう、医療機関と連携し運動処方を提供し生活習慣病予防や健康づくりに付与することを目的としている。								
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）			単位	2023 年度	2022 年度	2021 年度		
		個別対応（心疾患、脳血管疾患、難病等）者数			人	30/30	30/40	40/14		
		障がい者の延べ利用者数			人	2,821/2,747	2,747/1,615	1,615/1,353		
		個別対応及び生活習慣病の方の利用者数			人	16,336/20,219	20,219/14,390	14,390/11,328		
自己評価		廃止・凍結		国・県・広域		要改善		☒ 現行通り・拡充		
評価の内容		平成15年4月の開設当初よりも、市内に民間のトレーニング室も増えてきている。ただし、大きな疾患を抱えた方や障がいのある方への利用は、民間のトレーニング室では受け入れが難しいことから、当トレーニング室の差別化ができています。また、令和4年度に健康福祉センター運営協議会にて諮問・答申を行い、令和5年度からトレーニング室に関する値上げ等（利用料の値上げ、シャワー料の設置、2時間の利用制限、運営時間の見直し等）に踏み切った。令和6年度からは、更に65歳以上の区分もなくし値上げを実施している。令和元年度の障がい者の利用は約5%だったのに対し、令和5年度は、障害者の利用率が8.3%(2,821人/年)と高くなっており、現行通り施設の存続が必要であると考えている。また、個別対応及び生活習慣病の方の利用者数は、全体の48.1%（16,336人）であり健康づくりの一助となっている。								
課題	2023年度	利用料が100円の値上げ、定期券の廃止、障がい者の利用料100円、2時間の利用時間制限を設け、利用者がこれまでよりも減少している。								
	2024年度	2024年度からは、65歳以上の方は更に100円の値上げ（65歳の区分の廃止）を行ってるため、高齢者のトレーニング利用率が減る可能性が高いのではないかと。新規利用者の獲得とトレーニング室の広報が課題。								
今後の予定		トレーニング室の運営管理委託を3年の長期で契約を行っている。〔令和5年度～令和7年度〕令和8年度も長期の委託契約で実施を考えている。								
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）		○運動型健康増進施設が当施設に近いと思われる。（別紙参照） ○近隣市の健康増進関係施設（トレーニング室）のとりまとめ（別紙参照：今後更新予定） ○入間市における民間施設運営調査（別紙参照：今後更新予定）								
特記事項		施設設立の構図では、医師がいるため医師の処方により運動処方を行う予定であったが、医師会との調整が難しくなり、現在の形（診療情報提供書を担当医に記入していただく）で実施している。								